

「袴田事件」とは何か？

～生命の尊厳と死刑廃止～

FREE HAKAMATA

無実の人・袴田巖さんに

今こそ再審無罪を

NOW



「袴田事件」とは1966年、現在の静岡市清水区のみそ製造会社の専務一家4人が殺され、従業員だった袴田巖さんが「プロボクサーだから」という予断と偏見で逮捕起訴された冤罪事件です。

連日連夜の長時間に及ぶ取り調べで朦朧として、自白調書にサインしたものの裁判開始後、ずっと無罪を叫び続けた袴田さんですが、1980年に最高裁で死刑が確定し心身を病み、約48年の長きにわたる収監は、ギネスブックにも載りました。

無実の死刑囚・袴田巖さんを救う会、国会議員をはじめとする支援の輪が広がり、弁護団の再審請求により、2014年3月27日、ついに静岡地裁は再審開始と釈放を決定。しかし検察側が抗告し、最高裁から高裁への差し戻しを経て、昨年3月になってやっと再審開始が確定、静岡地裁で再審公判が続いています。

袴田さんは3月で88歳、1984年に獄中でカトリックの洗礼を受け、死刑囚のまま姉の秀子さん(91)と故郷で暮らしています。

なぜこんなに再審に時間がかかるのか？ 冤罪事件はなくならないのに、本当に死刑制度を続けていいのでしょうか？

【とき】4月27日(土)午後2時～同4時半

【ところ】カトリック大名町教会 大聖堂

(福岡市中央区大名2-7-7 西鉄グランドホテル前 / TEL092-741-3687)

入場無料

(資料代500円)

《午後2時5分～2時50分》

ビデオ上映

「凍りついた魂～袴田巖に襲いかかった死刑えん罪」

(袴田事件弁護団制作)

《午後3時～4時》 ゲストトーク

- ① 袴田秀子さん (巖さんの姉 / 再審公判補佐人)
- ② 門間幸枝さん (無実の死刑囚・袴田巖さんを救う会副代表) 予定
- ③ 古川龍樹さん (「福岡事件」再審キャンペーン事務局 / 生命山シュバイツァー寺代表)

《午後4時～4時30分》 質疑応答 (会場カンパあり)

【問い合わせ】社会福音ネットワーク・福岡 (青木 090-6775-4268 / 増井 070-6594-5716)

主催：カトリック福岡司教区社会福音化委員会正義と平和・人権部門 (社会福音ネットワーク・福岡)

共催：日本カトリック正義と平和協議会死刑廃止を求める部会、無実の死刑囚・袴田巖さんを救う会、日本バプテスト連盟福岡地方連合社会委員会

協賛：袴田さん支援クラブ